

団体の概要書

団体名	(ふりがな) とくていひえいりかつどうほうじん えすあいきょうかい 特定非営利活動法人 エスアイ協会		
主たる事務所の所在地	〒557-0025 大阪市西成区長橋三丁目7番28-201号		
代表者氏名	(ふりがな) すりき としゆき 代表理事 摺木 利幸	構成員数	11名・賛助団体 5団体
設立(活動開始)年月	平成18年 8月	NPO法人 認証年月	平成18年 8月
主な活動地域	大阪市西成区		
ホームページの有無	<input checked="" type="checkbox"/> (URL http://esuai.jp/index.htm) / 無		
団体の 設立経緯	<p>当法人が活動拠点としている西成区は、社会的困難な課題が集中していることから、社会的援護を要する人々の自己実現に向けて「自立・人権・協働・交流」という理念のもと、「まちづくり」を通してさまざまな角度から取り組みが進められてきた。そのような中で、すべての人々を包み込んだ社会をめざす「社会的包摂（ソーシャルインクルージョン）」に基づいたまちづくりが求められるようになり、「新しいつながり」づくりが不可欠だと考えるようになってきている。つまり、過去の実践と経験に基づき、未来を担う人材を育成することの意義が、まちづくりの分野において非常に大きいと実感するようになったのである。</p> <p>「NPO法人エスアイ協会」は、福祉・人権・まちづくりに関わって活動し、社会におけるソーシャルインクルージョンの一端を担いたいという人々に学習・実践・訓練の場を提供することで「福祉・まちづくりの人材」を育成し、また既存のまちづくり団体、人、地域、活動を有機的連携へとコーディネートし、ネットワーク化する事業を行う。あわせて、新たな社会問題の発見とその解決、まちづくりに関するネットワークや活動全体、加えて広く公益に寄与することを目的とし、設立に至った。</p>		
これまでの主な活動実績	<p>① <u>福祉の人づくり推進事業</u> (訪問介護員養成研修(2級課程)(大阪府指定番号:388)、移動支援従業者養成研修(視覚障害課程)(大阪府指定番号:45)、介護支援専門員受験対策講座、介護福祉士国家試験受験対策講座等の福祉に関する講座企画、運営している。また、認定職業訓練校を開設し、福祉法人等の従業員の職業訓練を実施している。人材不足に窮する福祉分野に焦点をあわせて、地域福祉を進めるための人材養成講座を行っている。地域の施設、事業所、また教育機関等と連携しながら、地域の福祉力向上を民間レベルで支え、幅広い分野で活躍できる人材を育成していくことに努めている。2007年からは、大阪府西成高等学校福祉エリアの学生(2年生・希望者)を対象とした訪問介護員養成研修(2級課程)を実施しており、若い活力を地域で発揮する機会提供にも努めている。)</p> <p>② <u>まちづくりに関する協働事業のコーディネート事業</u> (1つには、社会問題に焦点をあてて、既存の社会資源をネットワーク化、かつ地域課題解決に向けて取り組む機会として、公開セミナーの企画運営を行っている。2008年5月には、2008年度第1回エスアイセミナー「刑余者問題の現状と課</p>		

題～社会復帰に関して、いま地域に求められるもの～」を開催し、大阪保護観察所の監察官にお越しいただいた。刑余者問題の現状を幅広くお話いただき、刑余者が地域に帰って生活をリスタートさせる際に、私たちが地域でどのような支援ができるのかを考えていく機会となり、約70名がご参加された。

また、2つ目として政策入札のコーディネートを実施している。公益法人に対するCSR（企業の社会的責任）やコンプライアンス（法令遵守）への要求の高まり、介護保険法の改正や障害者自立支援法の施行などにより、公益法人の経営は岐路を迎えている。なかでも外部委託業者との契約は「随意契約」が多く、「政策入札」への移行が大きな課題である。エスアイ協会では、「総合評価入札制度」を基本としつつ、効果的・効率的な契約のコンサルティングやコーディネートを行っている。）

③ 若年者就労支援事業


（ニートやとじこもりの若者の自立を支援するため、関係NPO等とも連携した通所型若者自立塾の企画、運営を2006年は実施した。2008年には未就労の若年層に訓練や学びの場を提供する西成リスタート有限責任事業組合（LLP）の事業方針に賛同し、その組合員となった。エスアイ協会では、若者支援塾の経験を活かして、主に地域の若年無業者問題の解決に取り組んでいく。）

事業年度	4月 1日 から 3月 31日
活動分野	※下表「活動分野別リスト」の番号をご記入ください。 1、2、3、7、8、10、11、15、17

【活動分野別リスト】

1 保健・医療・福祉の増進	7 地域安全	13 科学技術振興
2 社会教育の推進	8 人権擁護・平和の推進	14 経済活動活性化
3 まちづくりの推進	9 国際協力	15 職業能力開発・雇用機会拡充
4 学術・文化・芸術・スポーツ振興	10 男女共同参画	16 消費者保護
5 環境保全	11 子どもの健全育成	17 市民活動支援
6 災害救助	12 情報化社会	

貴団体の活動において、NPOならではの特性を活かしている点	西成区には、すでに幅広い分野でNPO法人団体や任意団体が活動されており、まちづくりで不可欠となる多様な人材、社会資源が集中している。当法人では、非営利活動団体という特性から、既存のネットワークを活かしながら、広域にわたる活動を通して新たな連携を築き、網の目のネットワークづくりを構築することに努めようとしている。 事業などの趣旨に賛同してくださる団体・組織・人々からのサポート、公的機関からの助成により、安価でより多くの人々に関心、及び学び、また新しいつながりの場を提供することに励んでいる。
貴団体の活動を多くの市民に周知するためにやっていること	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページの公開 ・ 各事業の案内の作成、各機関・団体・施設・事業所等への配布 ・ 公的機関へのポスター掲示、バナー広告、及び広報誌への掲載 ・ 各種まちづくり団体のメーリングリストを利用した事業紹介 ・ これまでの活動に参加された方々による口コミ等
貴団体の活動における現在の課題	多数に存在する社会資源をネットワーク化し、相互連携のもと「ソーシャルインクルージョン」のまちづくりをめざすという目標を掲げて、地道に活動しているが、やはり人材と活動資金不足という問題が浮上している。事業を持続可能なものにしていくためにも、特に前述の2点を含めた体制の充実化を図っていくことが急務である。

<p>貴団体の活動の将来展望</p>	<p>まちづくり法人の協働の力、総合力を組織・活用して、開拓性・先駆性を重視した各種事業を展開し、ソーシャルインクルージョンのまちづくりの推進に継続して取り組む。</p> <p>現在は「福祉の人づくり推進事業」が活動の中心となっているが、今後も既存の講座は継続及び発展させながら、福祉分野で活躍できる人材育成に努めていきたい。あわせて、今後は福祉分野に従事する者（従事することをめざす者）だけに留まらず、介護に携わる家族や各種支援者を対象にした講座を企画することで、知識習得の機会、又意見・情報交換の場としての新たなつながりづくりの場を提供していく。</p> <p>また、「福祉に関する教育推進事業」として学校などの教育機関や専門家等との連携のもと、学校教育における福祉教育のカリキュラムの開発研究、並びに学生を対象としたインターシップ、ボランティア体験を通じて、福祉教育の推進と地域福祉の担い手づくりを行っていく。</p>
<p>当基金に登録を希望する理由</p>	<p>日頃から当法人では活動周知に努めているものの、設立及び活動開始からまだ数年しか経過しておらず、未だ知名度の低い団体である。御基金の登録が可能となれば、登録により当協会の理念や活動をより多くの方に周知していきたいと考えている。</p> <p>また、活動資金の援助がいただければ、現行の講座を継続的かつより頻回に実施すること、並びに上記に記載した新たな事業（研修の拡大及び向上、または、教育推進事業）への着手が可能となる。</p>
<p>貴団体が当基金をPRするためにできること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当法人のホームページ、各種事業の案内物にて紹介 ・ 御基金を利用することで、さらに活動の安定化、及び拡大を図ることができる。つまり事業の活性化により連携する（連携するようになる）より多くの組織や人々に、御基金のことを周知していくことが可能となる。これにより、より多くの団体に御基金の存在、意義を知り、また活用していくことができるのではないかと考えている。
<p>市民に対するPR</p>	<p>※市民に向けPRメッセージをお書きください。</p> <p>孤立・排除・摩擦・不安定などの現代の社会課題解決に向けて、新しい「つながり」の再構築を図ることは不可欠となっています。私たちNPO法人エスアイ協会の「エスアイ(SI)」は、すべての人々を孤独や孤立、排除や摩擦から援護し、社会の構成員として包み支えあう「ソーシャルインクルージョン (Social Inclusion: 社会的包摂)」を意味しており、このような「すべての人々を包み込む」まちづくりを実現するため、さまざまな活動に取り組んでいます。</p> <p>このような地域社会をめざすために、みなさまのご参加と協働を、心より願っております。</p>
<p>確認事項</p>	<p>この申請書に記載する事項に間違いありません。</p> <p>代表者氏名 摺木 利幸 </p> <p>(氏名自署の場合は印不要)</p>